報道取材情報(沼津市) 平成29年 9月1日(金)発表

名 称 等 旧御用邸秋恒例「栗名月の宴」の開催

実施日時 平成 29 年 10 月 5 日(木)18 時 00 分~20 時 30 分

場 所 沼津市下香貫島郷 2802-1

沼津御用邸記念公園 東附属邸

責任者 沼津御用邸記念公園

直通 055-931-0005

1 内容

沼津御用邸記念公園東附属邸において、季秋の名月を眺めながら、日本伝統文化に親しん でいただく「栗名月の宴」を本年も下記の要領にて開催いたします。

- 平成29年10月5日(木) 午後6時~8時30分(午後5時30分受付開始) 1 とき
- 2 ところ 沼津御用邸記念公園 東附属邸
- 3 参加料 6,500円
- 4 定員 60名
- 5 予約受付 沼津御用邸記念公園・東附属邸 電話 055-931-2233

2 目的・理由

「栗名月」とは旧暦九月十三日の夜の月のことで、栗を供えたことから十三夜の月見の行事の ことを呼んでいます。

十三夜の名月をながめ、松籟を聴きながら、千個の松のかけらとともに本年の月見を東附属邸に てお楽しみいただきたくご案内いたします。

3 経緯・経過

古来より、中秋の名月、十三夜の栗名月を愛でる習わしがあり、これを御用邸記念公園・ 東附属邸にて再現することから例年行われています。

4 影響・効果

日本の伝統文化を楽しみ、「栗名月膳」と抹茶をいただき、風雅のひとときを過ごします。

5 特徴

同時に演じられますのは、能(謡・仕舞)

演者: 辰巳満次郎氏

(重要無形文化財総合指定保持者) 宝生流あまねく会のみなさん

名月と伝統芸能・お食事-

旧御用邸秋恒例 「 栗名月の宴 」へのご案内

沼津御用邸記念公園東附属邸において、季秋の名月を眺めながら、日本伝統文化に親しんでいただく「栗名月の宴」を本年も下記の要領にて開催いたします。

「栗名月」とは旧暦九月十三日の夜の月のことで、栗を供えたことから十三夜の月見の行事のことを呼んでいます。

十三夜の名月をながめ、松籟を聴きながら、千個の松のかけらとともに本年の 月見を東附属邸にてお楽しみいただきたくご案内いたします。

1 とき 平成29年10月5日(木)午後6時~8時30分(午後5時30分受付開始)

2 ところ 沼津御用邸記念公園 東附属邸

3 参加料 6,500円

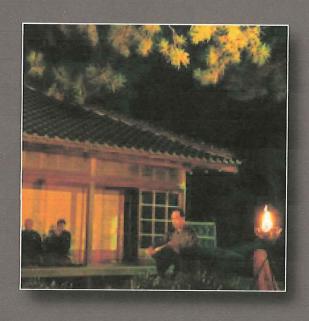
4 定員 60名

5 内 容 日本の伝統文化を楽しみ、「栗名月膳」と抹茶をいただき、 風雅のひとときを過ごします。

日時	内容	
10月5日 (木)	能 (謡・仕舞) 演者: 辰巳満次郎氏 (重要無形文化財総合指定保持者) 宝生流あまねく会のみなさん	,

- 6 申し込み 電話で受け付けます。 その際、住所・氏名・連絡先及び電話番号を確認させていただきます。
- 7 受付期間 受付中です。 受付時間 午前9時~午後4時30分の間 (定員になり次第締め切りさせていただきます。)
- 8 申込先 沼津市下香貫島郷2802-1 問合せ先 沼津御用邸記念公園 東附属邸 電話 055-931-2233

平成29年 10月5日(木) 18時00分~20時30分



()()円〈要予約〉 お食事「栗名月膳」

沼津御用邸記念公園 東附属邸

EL/FAX 055-931-2233

宝生流あまねく会の皆さん

能

双の月

「栗名月」

を眺

8

重要無形文化財総合指定保持と 満次郎

